

2023年度以降に入学する方向け

共生システム理工学専攻（博士前期課程）アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

平成 19 年 12 月 4 日教育研究評議会制定
平成 22 年 4 月 14 日共生システム理工学研究科委員会改正
平成 25 年 4 月 10 日共生システム理工学研究科委員会改正
平成 30 年 5 月 9 日共生システム理工学研究科委員会改正
令和 3 年 9 月 17 日共生システム理工学研究科委員会改正
令和 4 年 6 月 8 日共生システム理工学研究科委員会改正

教育目標と求める学生像

温室効果ガスによる地球温暖化，化石資源・化石エネルギー資源の枯渇，経済発展に伴う環境負荷は，地球規模の課題となっています。自然との共生を図りながら経済発展を可能とする，新たな省エネルギー・省資源の技術開発が不可欠な状況となっています。また，我が国では高齢化社会が到来し，介護・医療分野においては高度な支援が求められ，働く世代の減少に伴う産業構造の変革も求められています。

こうした課題の解決のためには，従来の科学技術の枠組みにとらわれず，地球規模の視野と多元的な視点を持ち，「共生のシステム科学」という新たな枠組みの中で物事を考え，対応できる力を有する人材が必要です。

共生システム理工学専攻では，人 - 産業 - 環境における共生のための新たなシステム科学の構築を志し，課題解決に向けて積極的に挑戦しようとする強い意欲を持つ人を対象として，本専攻に相応しい人材を選抜します。

本専攻には4つのコースがあり，それぞれ以下のような研究を通して，専門的な知識・技術・技能，実践的な知識運用・課題解決能力，および多元的な視点から事象をとらえようとする人材を育成しています。いずれかのコースに興味があり，自分に適合していると考えられる学生を求めています。

[数理・情報システムコース]

数学，情報科学，経営システム工学，およびそれらを基礎とする数理・情報システム分野の研究

[物理・メカトロニクスコース]

物理学，機械工学，電気電子工学，制御工学，およびそれらを基礎とする物理・メカトロニクス分野の研究

[物質・エネルギー科学コース]

化学，材料工学，化学工学，エネルギー工学，およびそれらを基礎とする物質・エネルギー科学分野の研究

[生命・環境コース]

生物学，心理学，地学，気象学，水文学，およびそれらを基礎とする生命・環境分野の研究

入試の際に求める知識・技能・意欲

共生のシステム科学という新たな学問体系の枠組みの中で、地域に貢献できる実践的な力を有する高度専門職業人・研究者となるため、カリキュラム・ポリシーに示した科目群の履修と修士論文研究の遂行ができるための要件として、以下に掲げる知識、技能、意欲を有している学生あるいは社会人を求めます。

- ・理工系大学の学士課程までに学ぶ基礎的な知識
- ・柔軟な思考力，理解力，応用力，および表現力
- ・現代社会の課題解決に多様な人々と協働して取り組む意欲と，学修・研究に対する主体性

入学者選抜の基本方針

一般入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試，推薦入試（高等専門学校専攻科生対象）の枠を設け，口頭発表・口頭試問および出願書類を総合的に判断して選抜を行います。

口頭発表では，受験者に学類・学部在学中の卒業研究および入学後の研究内容について説明を求め，口頭試問では，口頭発表やその内容に関連する基礎的・専門的事項について重点的に試問を行います。口頭発表・口頭試問を通じ，上記に示す学生像および求める知識・技能・意欲を備えているか総合的に評価を行います。